

## MOA美術館本館・円形ホール

MOA MUSEUM OF ART AND CIRCULAR HALL

所在地 ————— 静岡県熱海市桃山町26-2

建築主 ————— 世界救世教

設計者 ————— 株式会社 竹中工務店  
鹿島建設株式会社

施工者 ————— 株式会社 竹中工務店  
鹿島建設株式会社

竣工 ————— 1981年6月30日

location ————— Atami City

owner ————— Church of World Messianity

architects ————— Takenaka Komuten Co.,Ltd.  
Kajima Corporation

contractor ————— Takenaka Komuten Co.,Ltd.  
Kajima Corporation

completion date — June 30, 1981

## 概要

## 建築概要

敷地面積 19,819.48㎡

建築面積 美術館 5,467.62㎡

延床面積 美術館 13,890.92㎡  
円形ホール 3,348.17㎡

構造規模 美術館 鉄骨鉄筋コンクリート造  
地下1階・地上3階  
円形ホール 鉄筋コンクリート造  
地下1階

## 仕上概要

美術館——外装 屋根：アスファルト 防水樹脂  
系塗装仕上げ／外壁：インド産砂岩／建具：ア  
ルミ自然発色

内装 展示室 床：ゴムタイル 壁・天井：クロ  
ス貼りペンキ／収蔵庫 床・壁・天井：木製素  
地(スプルス)／メインロビー 床：大理石 壁

：インド産砂岩 天井：クロス貼りペンキ／能  
楽堂 床：ジュータン 壁・天井：クロス貼りペ  
ンキ／レストラン 床・壁：磁器質タイル 天井  
：クロス貼りペンキ

円形ホール——外装 花崗岩割肌張り  
内装 円形ホール 床・壁：大理石 天井：ガラス  
繊維強化セメント板(GRC)／通路 床：花崗岩  
壁：ガラス結体板(ネオパリエ) 天井：ガラス繊  
維強化セメント板(GRC)

## 設備概要

美術館——空調 方式：収蔵庫系・展示室系・一般  
系の3系統に単一ダクト方式／熱源：TACNES  
方式(熱を再利用する省エネルギー無公害の式)

衛生 給水：上水は市水・雑用水は井水より供給  
する2管式／給湯：空調用熱源を回収し利用(洗  
面所)／排水：生活排水と再水に分流し敷地内本  
管に放流

消火 屋内消火栓(全館) スプリンクラー(能楽  
堂) ハロンガス(収蔵庫・電気室・発電気室)

排煙 天井チャンバー方式による機械排煙自動  
制御

円形ホール——空調 方式：空調機(組立式・ユ  
ニット式)ルームクーラー／換気：個別／自動制  
御：電気式

衛生 給水：圧力式・動力式／給湯：中央式／排  
水：汚水・合流

電気 受電方式3相3線6KV 予備電源：100V  
80AH／幹線動力：ケーブル工事 動力：遠方操  
作 電灯コンセント：ケーブル工事／防火：自動  
火災報知・非常照明・防煙排煙監視

消火 スプリンクラー

排煙 機械排煙









2階メインロビー／Main lobby on the 2nd floor



展示室／Gallery



能楽堂／Noh hall



復元された黄金の茶室／Rebuilt golden tea-ceremony room





円形ホール／Circular hall



エスカレーター  
Escalator

## 選評 REVIEW

穂積 信夫 Nobuo Hozumi  
伊藤 喜三郎 Kisaburo Ito  
吉成 武 Takeshi Yoshinari

今般の応募は竹中工務店設計施工の美術館本館と、それに連繫する鹿島建設設計施工の円形ホール並びに斜面に対する長大エスカレーター通路からなる。

そもそも世界救世教の岡田茂吉翁の思想は、美を通じて魂の浄化を期待されておられると承っているが、昭和27年、箱根に美術館を造り、続いて熱海に建てられ、今般のMOA美術館は同じ熱海の地続きに、以上の延長ともいべき壮大な美術館となっている。収蔵品は他の美術館に対し、比較的に少ない東洋古美術コレクションに極めて重点が置かれ、尾形光琳を始め国際的にも第1級の美術品を多数擁し、わが国の美術文化に多大の貢献をされている。

さて、美術館の本来の目的は美術品の展示および保管、広報、教育などであり、わが国でも最近各都道府県市町村などに続出しているが、それぞれ自らの立地条件、目的などの違いから独自の性格が謳われている。

このMOA美術館は伊豆一帯を眼下に展望する小高い伊豆山の中腹にあり、世界救世教の諸建物と関連して計画されている。美

Mōkichi Odaka, the founder of the organization known as World Messianity, believed the human spirit could be purified through contact with beautiful things. In 1952, he built an art museum in Hakone to house works of art. Later he built another in the seaside resort town of Atami. And this museum, which was designed by the Takenaka Komuten Co., Ltd., and the long hillside escalator and domed hall, which were designed by the Kajima Corporation, are both in Atami and are an extension of the course of activity started by their predecessors. Though the collection of ancient Far Eastern art housed in the museum is comparatively small, it is of very high quality even evaluated on an international scale. Including works by such famous Japanese artists as Ogata Kōrin, the museum contributes notably to the artistic culture of Japan.

Located in the middle reaches of the mountain called Izusan, which com-

術館とは、その目的の一次的なものとして純粋な美術館機能があるが、当教団として期待されていることは美術を通じて大衆の精神浄化、神への敬虔な心の育成と思われる。そして、このMOA美術館は充分その目的を果たされたと考える。

基本構想において丘陵部の本館と山麓からの一般路および地下式傾斜道(エスカレーターを含む)から成る。この傾斜道が救世会館脇の広場から地下道式に構想されたのは、もちろん本館からの景観の重視という理由であり、その終点近くに光とリズムの円形ホールがあり文字通りの「おどりば」が、たいへんな変化を与えている。この企画は、特に審査員の意見も種々様々であった。

一般に芸術家、学者、特別な愛好者たちは主として美術館に対し、美術品観賞にはむしろ控え目で静謐な空間を期待していると思うが、このMOA美術館は国や自治体のものや、他の私立一般のものと目的も異なるし、また展示物——たとえば黄金の茶室など——が示すように建築空間の考え方も異なっている。このMOA美術館においては、

mands a view of Atami and the ocean beyond, the museum is part of an entire complex of buildings for the Church of World Messianity. It has been designed not only to fulfill the role of a museum, but also to contribute to the fulfillment of that organization's belief in the psychological purification of the masses through art.

The total project consists of two major parts: the museum proper, located on the mountain, and the general passageway and escalator system leading up to the museum from the plaza beside the World Messianity Center building. The entire system was put underground to avoid blocking views from the museum. At a point near the end of the escalators is a landing that has been transformed into a spacious circular hall with a domed ceiling where light and sound can be used to create different effects. The opinions of the judges about this hall were various.

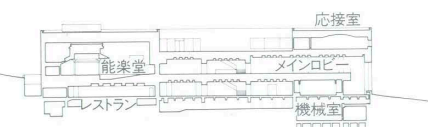
審査に当たったわれわれを驚かせるような、また若干大衆向きと思われるようなアクションが処々にある。美術に関心のない諸々の大衆を動員し結果的に精神浄化作用を自らせしめるという施主側の意図があると思えば、その成果は充分に果たしていると思われる。そのような特別の意図に大手による設計施工の特性が、遺憾無く発揮されている。

美術館の本館、大ホール、斜路の造形上の思想的な一貫性には、若干意見もあったが、それにしてもさすが施工面においては困難な諸条件を見事に克服し、極めて優秀にして精緻でかつ適確な空間を構成している。特に本館黄金の茶室を始めとし、能楽堂などの伝統の大工技術は近時散見できぬ見ごたえがあった。失われつつある日本伝統の大工、左官、鍛工、漆工など貴重な技術にここで再び接し得たことは欣快である。

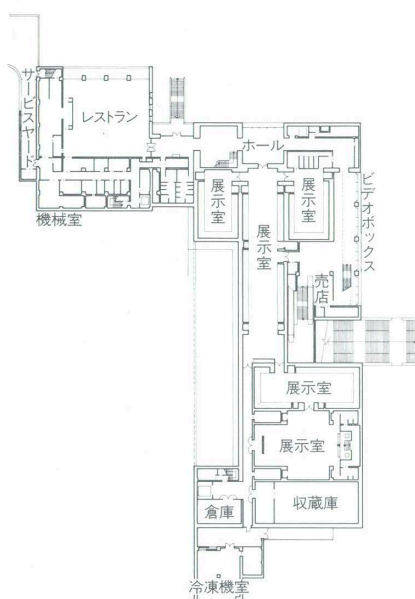
このような伝統技術にも、BCS賞の如き何か表彰制度でもあったらといった声が、合同審査委員会のあちらこちらで上がっていたことを申し添える。

Whereas ordinary art museums — national, regional, and private — cater to the quiet needs of scholars, artists, devoted amateurs, and so on, the MOA Museum has different aims. Furthermore, some of the articles on display — like a reproduction of a famous gilded room for the tea ceremony, complete with gold utensils — require different approaches to architectural space. Though there are places in the complex that surprised the judges and struck us as being perhaps too popular in orientation, the museum can be said to achieve the client organization's desire to activate and therefore to elevate the minds of large groups of people who have little interest in art. And this success is largely the result of the efforts of the major construction companies responsible for the design and the actual building.

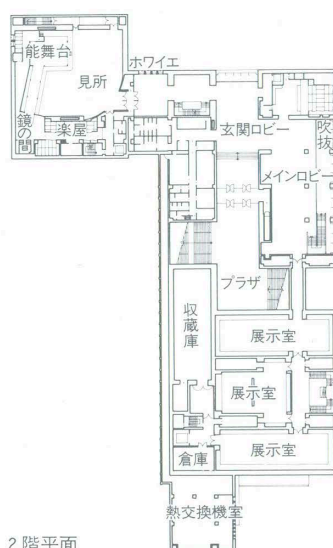




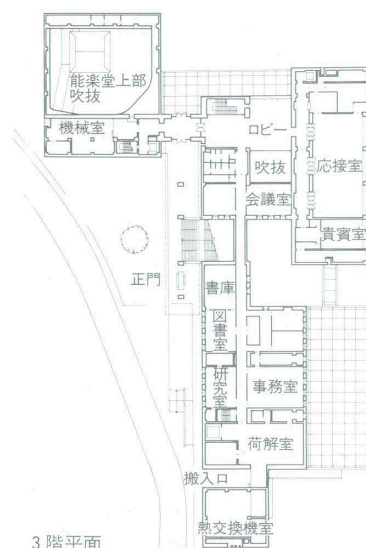
断面 縮尺1/1,800



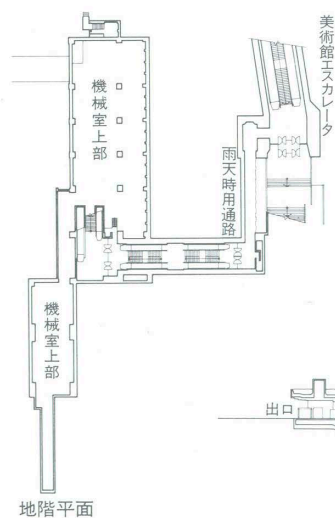
1階平面 縮尺1/1,800



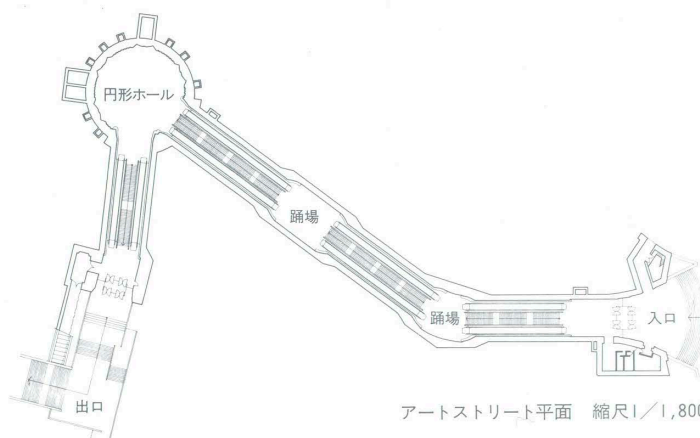
## 2階平面



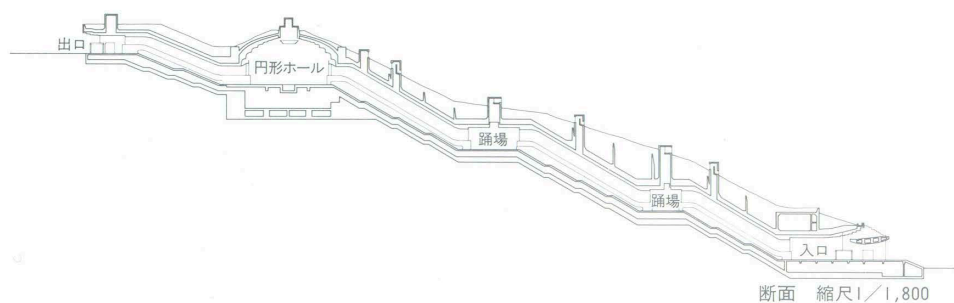
### 3 階平面



地階平面



アートストリート平面 縮尺1/1,800



断面 縮尺1/1,800